

SAPIENTIA



vol.97

Merry Xmas

1. チリ聖トマス大学との交流
協力協定締結
2. 大学院 秋入学式
- 3-4. 英知大学祭・空手道部紹介
5. 英南戦
6. 開学記念講演会
7. 情報科学教育センター
8. 改善状況をお知らせします
9. 英知大学賞・地域高齢者によるスポーツ振興事業
10. 夏期語学研修
11. 日本語弁論大会
12. アシスタント教員歓迎会
13. ホームカミングデー
14. 図書館
15. AED教職員講習会・行事予定

ICUSTA



国際的な大学連盟であるIC-USTA（五大陸・32大学が参加）に加盟するチリの聖トマス大学（Universidad Santo Tomás de Chile）と英知大学は、相互の国際協力を推進するために、交流協力協定を結びました。この協定は、両大学が友好的な協力関係のもと、教育・研究に関する情報交換、学生・教員の交流などのさまざまな協力活動を進めていくものであります。

2006年9月19日（火）、英知大学本館会議室において交流協力協定書の調印式が執り行われ、聖トマス大学ヘラルド・ロチャ理事長（Chairman of the Board, Gerardo Rocha）と英知大学小田武彦学長が署名しました。
 ※IC-USTA(International Council of Universities of Saint Thomas Aquinas)



2006年4月7日桜が満開の本学を訪れたロチャ理事長をかこんで

大学院 秋入学式



大学院宗教文化専攻
博士前期課程 渡部 守 OSAMU WATANABE

大学院の入学を許可していただき、ありがとうございます。先日の秋の入学式では、小田武彦学長先生をはじめ、大学院の諸先生方、教職員の方々の心が大変こもった、しかも厳かな式をあげていただき、本当に嬉しかったです。他の大学を卒業してから、この大学に来ましたが、以前からうわさに聞いていた英知大学の「一人ひとりを大切にする・・・」ということが実感でき、入学式ではいたく感動をしました。

私は、以前から「日本キリシタン史」について興味があり、この分野での大家の五野井隆史先生が現在教えていらっしゃるということを知り、英知への入学を希望しました。入学して一ヶ月ほどたちましたが、第一級の研究者の先生のもとで学ぶことに嬉しさと一種の誇りを感じています。キリシタンの歴史史料はポルトガル語が多く必須なので、新しく学ぶはじめました。大変に難しく苦勞をしていますが、当時の様子が、日本語の史料より鮮明に伝わって来るので、やりがいを感じています。

英知には優れた研究者の先生方が多くいらっしゃるの、たくさんのことを学びとり、豊かな二年間にしたいと思っています。このような学問をする環境に恵まれた場を提供して下さる英知大学に感謝を致します。本当に入学できて良かったと思います。

大学院宗教文化専攻
博士後期課程 石原 一二三 HIFUMI ISHIHARA

秋雨の降る日に入学式がおこなわれた会場は小さな会議室でした。美しく飾られた花に並ぶ校旗、入学後に必要な書類、そして、緊張に固まっておぼつかない博士後期課程の私と凛々しい博士前期課程の入学者の二人を迎えてくださったのは、学長、大学院研究科長そして大学院の先生方と大学院事務室の方と温かいお祝いの言葉でした。小田武彦学長からは日本真言宗開祖弘法大師空海が遣唐使留学僧として唐において、宗教と共に文化も学び帰朝した話から、宗教と文化の歴史の関わりと深さが現代にもつながりをもっていること、大沼雅彦大学院研究科長からは本大学院の意味と研究者の道のりの厳しさへの心構え、その道を自分自身の人生の糧にするようにと、A・ボナツィ宗教文化専攻主任からは私たち新入生それぞれへの課題を頂きました。このお祝いの言葉から広がりを持つことの大切さ、そして研究者として生きてこられた経験から現実の厳しさとそれを選んだ者への励まし、その道を歩む上での具体的な第一歩と方向性を頂いたと思っています。

私が英知大学大学院博士前期課程に入学した2年前、学生生活第一日目には学生たちへ「無知の知」というソクラテスの言葉と共に「己自身を知りなさい」といわれました。思い上がるな、専門家面をすることは許されないという厳しい訓示ともとれるこの言葉ではありますが、修士論文を書くという自分自身が、文字と向き合い孤独な時間と闘う際には大きな心の支えになり、そのような患生を大きく見守ってくださった先生方、職員、多くの先輩方のご配慮を知ることができる基になった言葉でした。そしてやり遂げたときには反省も多々ある中、挑戦すること、自分の器にあったもので完成させることの大変な経験が静かな自身の第一歩に繋がっていったと思います。人間の感性と思考がこめられた言葉の大切さと、その言葉の歴史の重みを忘れず、驕ることなく初心にかえり精進に努めたいと思っています。

英知大学祭

第43回英知大学祭が11月2日（木）～11月3日（金）に開催されました。
クラブに所属していない学生の参加も目立ち、例年に増して賑やかな学祭となりました。



第43回 英知祭

11月2日～3日

昨年に引き続き、今年も学生実行委員長をさせていただきました。今年の企画は後輩ひとりひとりが一生懸命取り組み、アイデアを出してくれたおかげで、より活気あるものになりました。頭を抱えるような問題に直面した時は、4年生の先輩方がアドバイザーとして様々な意見をくださいました。大学、そして地域の皆様のご協力に心より感謝いたします。

至らない点もありましたが、私自身、後輩をまとめながら昨年とはまた違う有意義な経験ができ大変嬉しく思っています。来年は、これまでの知識、経験を生かしアドバイザーとして活躍したいです。



学園祭実行委員長
英語英文学科3年
高山真由美



空手道部の紹介

部員募集中!

厳しすぎず、空手の面白さを味わえる空手道部と一緒に活動してみませんか。1年に約5回、近畿圏・関西圏の学生大会や尼崎市の大会にも出場しています。基本や組手、練習試合を組みこむなど練習内容も充実したものになっているので、初心者大歓迎。月曜・水曜の16:30～体育館にて練習していますので、是非一度、空手道部を覗きにきてください! 「新入部員をお待ちしています!」



* 部員募集に加え、護身術を身につけたい方、空手の知識をちょっと習得してみたい方へのミニ講習もいたします!

* 女子も歓迎!
痴漢の撃退法教えます。
お気軽に部員または
教学課におたずねく
ださい。
(ジャージなどの動きやすい服装を
ご用意ください。)



西條友幸 主将 新井健太郎 志田賢亮
国際文化・言語学科2年生 英語英文学科4年 人間学科1年

祝 優勝!!

9月10日(日)開催の尼崎重量別空手道選手権大会において、西條友幸君(国際文化・言語学科2年生)が「組手・有段の部」「同・無差別級」で見事、優勝されました。おめでとうございます!





男子バレーボール部、見事な勝利！！

秋恒例の英知大学と南山大学対抗戦が今年も開催されました。悪天候にもかかわらず、男子バレーボール、男子ハンドボール、サッカー、男子硬式庭球、女子硬式庭球、男子軟式庭球、女子軟式庭球、準硬式野球、各クラブとも大健闘いたしました。特に、男子バレーボール部は最後まで熱い闘いを繰り広げ、見事勝利をおさめました。



～第40回英南戦実行委員長：弘中 聡 国際文化・言語学科3年～

今年も英南戦の全行程が無事に終了し、素晴らしい大会になったことを大変嬉しく思います。また、この記念すべき第40回に実行委員長を務めさせていただけたことに感謝しています。準備の段階から本番当日まで様々な問題や苦労がありました、しかしそれを乗り越え、英南戦を成功させることができたのは先生方、先輩方、関係者の皆様、そして共に取り組んできた実行委員の仲間のおかげです。本当に心から感謝しております。

今年はバレー部の大きな1勝がありました。来年こそは、1勝と言わず全クラブが白星を飾れることを願っております。南山大学の皆様、英知大学の皆様、本当にありがとうございました。来年も頑張りましょう！



開学記念講演会を終えて

11月3日(金)本学にて、開学記念講演会を開催いたしました。講師に聖路加国際病院理事長、名誉院長であられる日野原 重明先生をお迎えし、貴重なお話の数々に、驚きと、いくつになっても日々勉強されておられる姿勢に、ただただ感心と尊敬の念を抱かずにはおれませんでした。そして、少しでもその姿勢を見習おうと、自分自身に言い聞かせ、そして生かそうなど思うのでした。しかしながら、90歳を超えてもなお、探究心に燃えておられる先生の話は、出席した後援会会員、同窓会会員、学校関係者の方にも少なからず、衝撃を与えたものと思います。今回は贅沢にも学校関係者のみの講演会となり、先生との距離が近く感じられたせいもあって、非常に先生も、聞く側も熱の入った講演会であったと思います。

個人面談会、グループ懇談会同時開催



クラブ助成金の交付

講演会前に初の試みであった、個人面談会は、日頃、子どもや、学校に対する不安や相談をする良い企画であったと思います。今後とも続けて生きたいと思います、会員の皆様には、是非この機会を利用して頂きたいと思います。

講演会終了後、グループ懇談会を行い、先生方と懇親と相談事など有意義に時間を過ごしました。そして、後援会よりクラブ助成金の交付をおこないました。皆様からの後援会費を学生達はきっとと有意義に使ってくれることでしょう。

英知大学後援会会長 富田 善寿

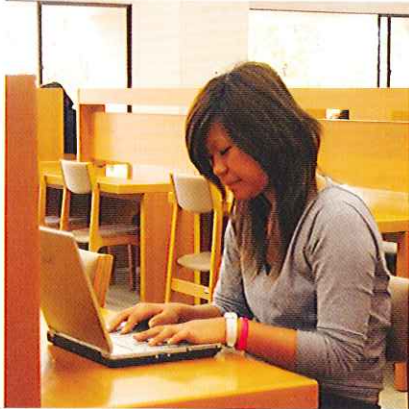


学内無線LAN接続サービス開始

2006年10月より無線LAN接続サービスを開始いたしました。学生諸君の個人所有の携帯パソコンを学内でインターネットに接続し、利用することができます。使用できる場所は、図書館、学生会館、コロクトリウム・サビエンチエです。利用するにあたっては無料ですが、情報科学教育センターへの申し込みと許可が必要となります。詳しくは、情報科学教育センターのホームページ

<http://www.sapientia.ac.jp/eichi/affiliate/informationsscience/musen.html> もしくは、直接、情報科学教育センター(3号館4階)までお問い合わせください。

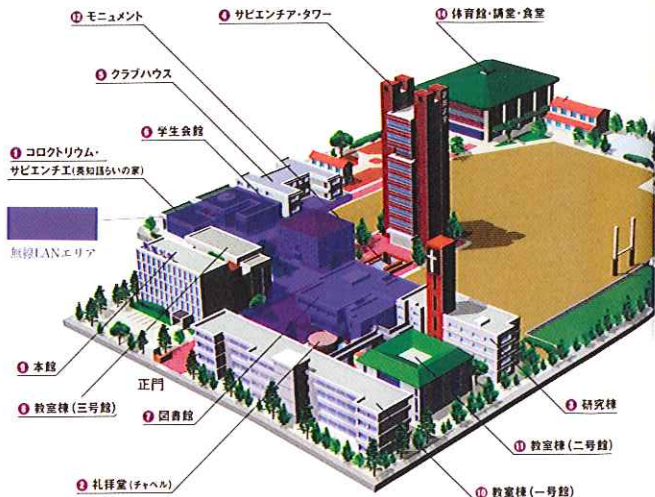
図書館で



屋外で



コロクトリウム・サビエンチエで



Microsoft Office Specialist ※

7月27日より8日間、Microsoft Office Specialist 資格講座 (Excel2003) が開講されました。22名が受講し、96%の合格率を達成しました。

2007年2月には、Microsoft Office Specialist のWord2003編を開講する予定です。基礎的なところから学びますのでパソコンが苦手の方でも大丈夫です。就職活動直前になってあわてないように、早めに参加しパソコンの資格を取得しましょう！詳細は、同封のチラシをご覧ください。

※Microsoft Office Specialistとは、Microsoft社公式認定資格です。



諾明(ノミン)
国際文化・言語学科
日本研究コース3年

皆さん、Microsoft Office Specialist Excel2003に挑戦してみませんか？

私は、ノミンと申します。中国の内モンゴルから来た留学生です。この夏休み、私に一番充実感を与えてくれたのは大学でMicrosoft Office Specialist Excel2003の授業を受け、試験に合格できたことです。たった8日間の授業だったけれども、コンピュータの初心者だった私にとっていい勉強になりました。最初のうちは、専門用語が多く授業に思うようについていけなくて、合格するかどうか心配になりましたが、先生と友達の手助けで一息懸命頑張りました。皆さんも、頑張ってみませんか？



金岡 孝一
人間学科
総合人間学コース3年

最初の授業では、こんなに難しいテスト受かるのかなと思いましたが、授業を受けていても全くわからなかったです。しかし、授業を真剣に聞いて問題を解いていくうちに問題の答えがわかってきて問題を解くのが楽しくなってきました。それから自分が進んで問題をやっていきましました。そしてテスト本番！！問題がすらすら解けていく自分がありました。やっぱり努力して良かったと思いました。人は努力すれば出来る！と言うことを実感できました。

学長なんとかして！ 改善状況をお知らせします。

クラブ関係

クラブの活性化のため、施設の充実を（施設の少なさ）

- 必要な施設は教学課に申し出てください。検討します。
- 入学式のオリエンテーションのときに、クラブやサークル活動の紹介がされています。
- 新しくクラブやサークル等を創設したいと考えている場合には、3号館1階の教学課の学生担当に相談してください。
- クラブ等の予算については、登録人数や使用用具、活動実績等を総合的に考慮して配分されます。予算の増額希望があれば、顧問の先生と十分に相談してください。

セミナーハウスの空調設備の充実を

- 年間使用回数は80日、延べ人数は528名でした。検討課題とします。

クラブハウスのシャワーカーテンの交換

- 2006年7月に交換済みです。

施設関係

タワーをもっと授業に使って欲しい

- 各授業の受講者数、該当日時の教室の使用状況や先生からの要望などによって利用する教室が決まりますので、どの授業もタワーで行われるわけではありません。先生方には、タワーをもっと利用していただくよう依頼しています。

留学関係

海外の姉妹校との交流が少なすぎる

- アメリカの姉妹校ローラス大学や中国の姉妹校蘇州科技学院の学生を日本語・日本文化研修で受け入れ、在学生との交流を図っています。今後も、姉妹校の学生の受入や交流について、積極的にはたらきかけていきます。

留学希望者のバックアップ不足

- 現在、海外留学にいく学生に対して、事前に留学説明会を行っています。今後も引き続き事前研修は実施しますが、参加者の希望に応じて、研修内容を改めることも検討し、留学前不安を解消するようにします。留学を希望する人は、なるべく早い時期から国際言語教育センターに相談に来てもらえば、細かなアドバイスができます。

飲食関係

食堂のメニューが少ない

- 日替メニューを強化します。

インスタントラーメンが高い

- 9月より150円にしています。（希望小売価格156円）

飲み物カンのホットが冬になるとぬるい

- 品質が落ちるため、あまり高くは出来ないが、設定温度の変更を行います。

自動販売機の飲み物の種類を増やして欲しい

- 10月に、学生会館と食堂前の自販機のバランスを変更しました。

就職関係

求人先をもっと学内に張り出して欲しい

- 到着次第、学内に掲示しています。
- HPからも見えるように準備中です。

喫煙マナー

禁煙場所での喫煙。マナーの悪い学生がいる

- 学生の自覚を促すように指導しています。喫煙マナーについての掲示もしています。先生からも、授業で注意してもらおうようお願いしています。職員が定期的に巡回をして、禁煙場所で喫煙をしている人には注意をしています。

セミナーハウスをもっときれいに

- 利用後の清掃、定期的な清掃は行っています。
- セミナーハウスの利用を申し込んできた時には、申込者に綺麗に使うように注意をしています。利用した後に、片付けをせずに汚したままにしていたことがわかれば、今後、利用を制限します。
- 利用した人も、後から利用する人のためにも汚さないように心がけて利用してください。来たときよりも綺麗に使って欲しいと思います。

筋トレルームが不潔

- 定期的な清掃は行っています。
- この部屋を使う人のためにも、綺麗に使うという旨の掲示をします。
- 利用者が自己の責任で綺麗にして欲しいと思います。

噴水の空き地、何かの施設とか建てないのか

- 施設等の建設予定はありません。空地として活用したいと思います。

道にあるトイレがおぼけが出そう

- シャワー室・トイレ共あまり利用されていません。トイレとして来年度までに改装を予定しています。

外国人教員（アシスタント）を増やして欲しい

- 現在、英語、フランス語、スペイン語の3名のアシスタント教員が本学にいます。各アシスタント教員による会話教室が行われていますので参加してください。
- 会話教室のとき以外にアシスタント教員と話がしたい場合には、3号館1階の国際言語教育センターに申し出てください。

留学生を片寄らないで、もっといろんな国からとって欲しい

- そのようにしたいと考えています。

定番メニューを月替わりにして欲しい

- 変更していくようにします。

食堂の開いている時間が短すぎる

- 営業時間は2時までですが、学生からの要望により食堂は開いています。

食券を買う機械を増やす。新500円を使えるように

- 9月対応済みです。

就職だけが大学卒業後の方向性ではない

- 就職課は企業に就職する人だけを対象にしていません。様々な視点から進路を検討する機会を設けています。

学生のマナーがあまり良くない。マナーや言動に責任を

- 学生の自覚を促すように指導していきます。





2006年10月9日（月・祝）「英知大学賞」が尼崎園田競馬場で開催されました。地域との密着をとの取組から始まったレース協賛は6回目となり、今回も多くの人に楽しんでいただくことができました。競走終了後の表彰式には本学のビジネス入門で講師のご経験もある清水ひろみアナウンサーによる賞状朗読、英知学院の森田常務理事、英語英文学科の末次麻奈美さんによる賞状授与及び賞品贈呈のセレモニーが行われました。



地域高齢者によるスポーツ振興事業



尼崎市教育委員会事務局から2名、英知大学からは学長、総財務部長、管理課長が始球式に出席しました。



学食にてプレー後の団らん

「英知大学のグラウンドをご自分の庭のように思っただけだったらありがたいです。また孫のような学生たちにどうぞがんばれよ、と声をかけてやって下さい。」そんな学長のあいさつに訪れた地元の方たちから笑顔がこぼれました。

このたび、尼崎市の教育改革に伴う尼崎東高校と尼崎産業高校の統合によって、新しい高校の校舎が尼崎市水道局北配水場跡地（本学から北西200mのところ）に建設されることになりました。それに伴い建設期間中（約3年）、当該地で行われている地域高齢者によるスポーツ振興事業（グランドゴルフ、ゲートボール）の実施場所を移転せざるを得なくなり、先般尼崎市より代替地として本学グラウンドの使用依頼がありました。本学としては、地元にかかれた大学、地域貢献という観点から学生の活動に支障をきたさない範囲で、尼崎市からの申し入れを受理することにしました。

当該事業の使用日は、毎週月・水・金曜の午前中とし、場所はグラウンド南東の体育館・留学生寮付近です。

つきましては、上記事情をご配慮のうえ、関係する皆様方のご協力をお願いします。同時にクラブ関係者は、グラウンド使用の際には従来より早い目に教学課あるいは総財務課（管理担当）へお申し出くださいますようお願いいたします。

夏期語学研修

Summer Programs at Eichi's Sister Colleges

Loras College in Iowa, America (9/4~9/22)
ロサンゼルス・ディズニーランド、シカゴ観光と
ローラス大学での語学研修に16名が参加しました。

Our 2006 Eichi to Loras Study Trip was so much fun this year, and the English ability of the students who participated was really helped by their experience there. Over 18 days, we enjoyed sightseeing at Santa Monica Beach, Beverly Hills and Hollywood, as well as one whole day at Disneyland near Los Angeles, California, and sightseeing and shopping in Chicago. At our sister school, Loras College in Dubuque, Iowa, the students had English language classes and activities every day. We explored a cave, visited churches, schools and a dairy farm, went to a museum of the nearby Mississippi River, had an indoor pool party and played baseball at a diamond in a cornfield which had been used in a movie! The students developed friendly relationships with their host families and teachers at Loras and had many chances to speak with American students, and will treasure those memories always.

Martin Weatherby

C. I. D. E. F in Angers, France (8月)
国際文化・言語学科4名の学生が西フランス・カ
トリック大学国際フランス語センター (C. I. D. E. F)
にて8月コースに参加しました。



国際文化・言語学科
3年 上野 温子
私の念願だったフランスという国に行くことが出来、多くの友人に知り合い、広い世界を見ることができて、私にとって今までで一番充実した旅になりました。



国際文化・言語学科
3年 近藤 結
自分から行動しないと何も先に進まないこと、考えたことを口に出して言うことの大切さを学びました。



国際文化・言語学科
3年 中井 沙織
この1ヶ月でフランスの人の優しさに触れたり、日本の良さや悪さを見つめることも出来ました。アンジェはとても治安がよく、フルーツ、ケバブとパン・オ・ショコラが最高でした。



国際文化・言語学科
3年 徳田 奈々
自分の言葉が通じた時は本当に嬉しく、通じないときは辞書を片手に悪戦苦闘しましたが、この経験は私にとっても大きなものでした。



Universidad de Salamanca en Salamanca, España (9月)

学科、学年の違う4名が国立サラマンカ大学
語学コースに3週間、4週間と各自の日程で
参加しました。



国際文化・言語学科
1年 西川 倫加
サラマンカ大学で他の国の友達とできて充実した毎日を送ることができました。もっともっとスペイン語を上達してもう一度スペインに行ってスペイン語を学びたいです。



国際文化・言語学科
1年 浅田 悠里
スペイン語を始めて半年ですが、帰国する頃には電車の切符も買える様になりました。いろいろな所に行きスペインの歴史や文化に興味を持てるようになりました。



スペイン語スペイン文学科
4年 諏訪 健太
研修旅行以来、私はスペイン語を絶対ものにする気持ちでいっぱいです。母国で学ぶ他国の文化は、ステレオタイプでありがちですが、実際に触れることにより自分の人生観を広げさせてくれるでしょう。

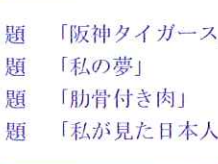


英語英文学科
4年 林田 卓
英語英文学科専攻ですが、1ヶ月のスペイン語コースに参加して、少しスペイン語で会話が出来るようになり、滞在中新しく出来た友達とは英語で会話をしていたので両方の会話が上がったと思います。

第8回留学生対象 日本語弁論大会



去る10月28日、サピエンテアタワー10階大ホールにて第8回外国人留学生による日本語弁論大会を開催しました。文化の異なる留学生たちと交流を深める良い機会になりました。



優勝	国際文化・言語学科3年	朴 恵英	演 題	「阪神タイガース」
第2位	国際文化・言語学科3年	崔 海花	演 題	「私の夢」
第3位	国際文化・言語学科3年	張 暁光	演 題	「肋骨付き肉」
敢闘賞	人間学科1年	藍 暁斐	演 題	「私が見た日本人」



学外スペイン語弁論大会で優勝



11月12日(日)に京都外国語大学にて全国学生スペイン語弁論大会に西語西文学科4回生の渡辺伸一郎さん、同学科4回生の諏訪健太さん、科目等履修生の山崎正晴さんの3名が出場しました。全国から19名の学生が出場し、第2部に出場した渡辺伸一郎さんが見事優勝しました！出場した他の学生さんのスピーチの内容も非常に良く、レベルの高い大会だったそうです。



第8回留学生対象
日本語弁論大会
司会
英語英文学科
今垣内 美帆



10月12日(木)新しくフランス、アメリカの姉妹校から来られましたマガリ・エメリ先生とアリーシャ・ルグランド先生の歓迎会がコロクトーリウム・サビエンチエで開催されました。温かい雰囲気の中で行われた歓迎会の様子を写真でお伝えします。



I really didn't know what to think about my new life in Japan. I had read books, watched movies, and even took a class on Japanese culture. However, our personal experiences are never like the things we hear.

When I first got off the plane it seemed I had only bad luck. My luggage was lost, the food made me sick, I was stressed, I didn't know Japanese, had very little money, no friends, and no idea where anything was. There is nothing like being at a low point, because then you can notice when things get better.

I soon had students, teachers, co-workers, and past Eichi English Assistants helping me out. People were showing me around, inviting me to see things, talking to me about Japan, teaching me Japanese, and saying "hello" every time they saw me. I soon learned that Japan is full of many friendly people.

I can't wait to visit more of Japan. Many places seem interesting and beautiful and I will be happy. However, it is the kindness from the people that I have been enjoying the most.

Alicia LeGrand



Avant de venir à Amagasaki j'avais déjà été sensibilisée à la culture et la langue japonaises puisque c'est la troisième fois que je me trouve au Japon. Il y a quatre ans, j'ai étudié le japonais à l'université des langues étrangères de Nagasaki pendant un mois, puis l'année dernière j'ai effectué un voyage à titre personnel pendant trois semaines. Mes premières semaines ici se sont très bien passées du fait de mes expériences passées. De plus, à mon arrivée à l'université d'Eichi, le personnel de l'université a été très accueillant ce qui m'a permis de me sentir un peu comme à la maison.

En ce qui concerne mon travail au sein de l'université, je suis chargée d'enseigner environ dix-sept heures de cours de conversation par semaine. Les étudiants sont très agréables et volontaires. J'ai beaucoup de plaisir à leur faire partager mes connaissances de la culture et de la langue françaises. J'apprécie tout particulièrement ma collaboration avec Madame Akulagawa. Nous enseignons conjointement un cours de français à raison d'une heure trente par semaine. C'est pour moi une expérience nouvelle qui est très enrichissante.

Afin de mieux profiter de mon séjour, j'ai commencé à prendre des cours de japonais à Osaka afin de mieux communiquer avec les personnes que je rencontre. Ayant un intérêt certain pour la culture japonaise traditionnelle, un des professeurs de l'université s'est proposé pour m'initier à la flûte japonaise : *syakuhachi*. Ce sera une expérience complètement nouvelle pour moi.

Magali Emery

大学での仕事は、週に約17時間半の会話クラスを担当しています。学生はとても意欲的でやりやすいですね。彼らとフランス語やフランス文化の知識を分かち合うことは、とても楽しいことです。特に芥川先生とのチーム・ティーチングには感謝しています。わたしたちは週に1時間半、一緒にフランス語を教えるのですが、これはわたしにとって、新しく、そして爽りのある豊かな経験となっています。

日本滞在をもっと楽しみ、出会う方々ともっとコミュニケーションを深めるために、大阪で日本語のクラスを受講し始めました。日本の伝統文化にも興味があるので、学内のある先生が、日本の笛つまり尺八を始めるよう、おっしゃってくださいました。これは私にとってまったく新しい体験となることでしょう。

(英知大学 国際文化・言語学科 助教授 武田裕紀 訳)

同窓会総会 & ホームカミングデー

11月3日(金)12時から同窓会総会、16時30分からホームカミングデーパーティがコロクトリウム・サビエンチエにおいて開催され、多くの卒業生が参加されました。



教職従事卒業生との懇談会

11月3日(金)10時より教職についての卒業生と小田学長による懇談が行われました。英知大学の改革について学長から説明と協力へのお願いがありました。お忙しい中お集まりいただいた先生方からは多くの質問をいただきあらためて母校である英知大学への関心の高さを感じさせるとともに改革への期待に会場は満ちていました。



卒業生クラス会

9月17日(日)卒業から19年、初めて本格的なクラスの同窓会を英知大学コロクトリウムサビエンチエにて開催させて頂きました。人生の春を共に過ごした仲間との、19年もの間変わらぬままの懐かしい面影が残る反面遅く成長した我が英知という空間での再会は、心を瞬間に20余年前にタイムスリップさせ、言い様の無い感動を与えてくれました。夢の様な一日はあっという間に過ぎ、同窓会は大成功!大学内施設を会場にと暖かくアドバイスして下さいました松本先生や職員の皆様により感謝致します。

昭和62年度、文学部英語英文学科卒業生
藤川 秀明

2006年度 秋 卒業



英知を旅立つ卒業生に学長は「様々な事件がおこる社会の中でまわりの雑音に紛らわされず自分自身の判断力を大切にするように。」という言葉を贈りました。2006年10月13日(金)

高校生インターンシップ

百合学院の高校生を、インターンシップとして図書館で受け入れはじめて4年目。今年も図書館の仕事を体験するために、IE（自己探求）コースの2年生2名が、やって来ました。

9月12日（火）から14日（木）までわずか3日間で図書館の仕事をひと通り体験してもらうという、ハードなスケジュールでしたが、普段からよく図書館を利用するというだけあって、緊張しながらも、まじめに黙々と取り組んでくれました。

実際に図書館の仕事をやってみて「力仕事が多いこと」「パソコン入力など複雑な作業があること」など、イメージと違うことに驚いていましたが、「疲れたけれど、楽しかったです」とのこと。この体験を是非役立てていってくださいね。



本えらび隊

恒例となった好評企画「本えらび隊」の活動を、11月17日（金）大阪ジュンク堂書店にて実施しました。“学生諸君に、図書館が購入する本を、書店で実際に選んでもらう”というもので、「学生の視点で本を選ぶ」「図書館の蔵書に興味を持ってもらう」「北野正博氏の志（毎年図書館のためにと、いくらかの志をいただいています）」の有効利用」等の趣旨で行っています。

参加メンバーは、事前にOPACで蔵書をチェックしたりして、非常に熱心に取り組んでくれました。今回どうしても都合がつかず、残念ながら参加できなかった方々、次回は是非行きましょう！



図書館の公開すすむ

ご存知でしょうか？ 英知大学図書館は18歳以上であれば一般の方も、ご利用いただけます！2002年7月より公開を始め、今や登録者数は500名近くに上っています。「市報あまがさき」平成18年10月号の特集“本と出会う”にも本を読んだり借りたりできる施設として紹介され、来館者がガンと増加しました。平日夜8時まで開館していますので、どうぞご利用ください。





英語英文学科1年 尾崎祥吾

大の阪神タイガースファンの尾崎くん。野球観戦がいちばんの楽しい事。「大学に入って半年が過ぎましたが英知に来て本当によかったと思います。友達がたくさんできたし、授業もわかりやすいです。特に松井先生から教えてもらう日常英語はためになってTOEIC対策に役立つ勉強ができます。」将来はお父さんの後を継いで設計の仕事をしたい、また大学で身につけた英語を仕事に役立てたいと元気いっぱいです。尾崎くん、みんな応援しています。がんばってくださいね。

AED 教職員講習会

(自動対外式除細動器)

英知大学では、学内にAEDを設置いたしました。11月15日(水)教員・職員を対象に専門家の方にお越しいただき、講習会を開催しました。実際にデモ機を使い、受講者一人一人がAEDの操作とCPR(人工呼吸・心臓マッサージ)の方法を会得しました。なお、AEDは1号館1階の保健室に設置しています。



AED本体



インジケーター

AEDのチャージバックや、機器の状態を表示します。

赤色のハンドル

赤色のハンドルを引くと、電極パッド袋が破けて開封され、電極パッドを取り出せます。

電極パッド袋

AED本体のコネクターに接続してあります。キャリングケースのフタ部分に、予備の電極パッドが入っています。

フタ解放ボタン

(電極ON/OFFボタン)

ボタンを押すと、AED本体のフタが開き電源が入ります。ボタンを2秒間押し続けると電源が切れます。

行事予定

12月

- 20 卒論提出締め切り
- 22 サビエンチアクリスマス
- 24 冬期休業(～1月7日)

1月

- 9 春休み英・西・仏語会話教室受講生募集
- 16 聖トマス大学国際協議会加盟宣言記念式典
- 20-21 大学入試センター試験
- 26 後期授業終了
- 31 学年末試験(～2月6日)

2月

- 春休み英・西・仏語会話教室開講
- フランス・中国1年留学出発
- 3 一般(前期)・一般編入・社会人
・社会人編入(後期)入試
- 4 一般(前期)・外国人留学生
・外国人編入生(後期)入試
- 10 第42回学内TOEICテスト
- 21 大学院春入試(本学)
- 23 大学院春入試(東京)

3月

- 第4回高校生対象西語・仏語暗誦大会
- アメリカ・スペイン1年留学出発
- 2 教員免許申請日
- 19 卒業式
- 20 春期休業

編集

発行 2006年12月
 編集長 田中功
 発行者 小田武彦
 発行所 英知大学 〒661-8530兵庫県尼崎市若王寺2丁目18-1
 06-6491-5000(代)
 EMAIL info@sapientia.ac.jp
 URL http://www.sapientia.ac.jp/